



私と小鳥と鈴と

金子みすゞ

私が両手をひろげても、
お空はちつとも飛べないが、
飛べる小鳥は私のやうに、
地面を速くは走れない。

私がかからだをゆすつても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のやうに
たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがつて、みんないい。



「金子みすゞ全集」(JULA出版局)

表紙の説明

第1回JAL向津具ダブルマラソン
届け、「がんばれ」の声

6月11日(日)に開催された「第1回JAL向津具ダブルマラソン」には、市民など約750人がボランティアスタッフとして参加。エイドステーションの運営やコース誘導、給水などで選手をサポートしました。大浦エイドステーションでは、向津具小学校の児童もボランティアスタッフとして参加し、ポイントを通過する選手をハイタッチで送り出すなど、あたたかい声援を送っていました。
※紙面6・7ページで写真特集



▲選手の給水をサポート (宇津賀エイドステーション)

長門市の DATA

(平成29年6月1日)

人	35,186人	(-43)
男	16,351人	(-6)
女	18,835人	(-37)
世帯数	16,144世帯	(-13)

()内は先月比

(5月分)	出生	11人	死亡	53人
	転入	89人	転出	90人

編集後記

広報紙面でも紹介していますが、7月22日からルネッサなかとを会場に「金子みすゞ・金澤翔子展」が8月30日まで開催されます。▼「書」については全くの素人なのですが、金澤翔子さんの作品を見るとなぜか胸が熱くなり、涙がこみ上げてきます。なんででしょうね。(歳を取って涙もろくなつたのもあるでしょうが) ▼翔子さんの母・泰子さんはみすゞさんの詩の1節に衝撃を受け、詩集を入手。翔子さんの成長の傍らにはいつもみすゞさんの詩があったようです。▼二人の「詩」と「書」が融合し、どんな作品となって、また僕の胸を熱く打つのか、今から楽しみにしています。

